

令和5年10月14日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名:あすかケアホーム

施設種類:地域密着型特定施設入居者生活介護(軽費老人ホーム)

会議開催日時:令和5年10月14日(土) 14時~14時30分

開催場所:あすか福祉センター中ノ島 1階ホール

出席者:

(人数)

利用者(アンケート参加)	1人	知見を有する者等	1人
利用者家族	1人	地域包括支援センター職員	1人
地域住民の代表	1人	益田市職員	1人
その他(代表者、管理者、施設職員等)			5人

【議題】

- 1) ご利用者様からのご意見、ご感想
- 2) 入居状況ならびにサービス実績報告について
- 3) 行事報告
- 4) 行事予定
- 5) 意見交換、その他

【活動状況】

- ・ご長寿のお祝い
- ・水郷祭観賞
- ・さつま芋収穫
- ・風鈴作り

【会議の内容】評価、要望、意見等

議題1 ご利用者様からのご意見、ご感想

・8月に入居されたご利用者様…ここにおいて、塗り絵をしたりしながら暇をつぶしている。ごはんも美味しいし、運動もさせてもらっている。これからもよろしくお願いします。

(ご自宅で被害妄想が強く、入居当初も「なんでこんな目に遭うの…」と訴えていたが、現在は落ち着き、表情もよくなっている)

議題2 入居状況ならびに実績報告について

添付資料にて報告。

・8月半ばに女性のご利用者様が入居。

議題3 行事報告

・ご長寿のお祝い…インフルエンザやコロナが益田市内で蔓延し、敬老会は中止。お祝い膳をお出しし、お一人ずつにご長寿のお祝いの品をお渡しした。100歳以上のかたや節目の年齢の方には賞状やお花をお渡しした。

・水郷祭…近い場所であるので、「あすかは特等席じゃね」とおっしゃる方もおられ、花火を堪能されていた。

・さつま芋収穫…小ぶりなさつま芋だったが、たくさん収穫した。かがんだ姿勢でさつま芋を収穫できるご利用者様は少ないが、たくさんのご利用者様をお誘いして、収穫の見学と、外の空気を吸いながら体操をした。

・風鈴作り…ペットボトルを利用して作った。スタッフが手を添え、水絵の具を使って模様をつけた。

議題4 行事予定

・10月 外出行事(万葉公園方面)

さつま芋きんとき作り

・11月 年賀状作り

大学芋風お菓子作り

議題5 意見交換・その他

【理事長より】

- ・急に寒くなったり、暑い日もあったりするので、体調管理に努めていきたい。
- ・島根県内クラスター件数の報告の資料あり。
- ・ケアホームの平均寿命は、日本全国の平均を越えている。どこの老人ホームでも、ご自宅で過ごされるよりも長く元気で過ごされる印象。理由として、①食事をきちんと食べられる環境②関わる際に話をしたり体に触れあったりする③ちょっとした体調の変化に気づき対応できる が考えられる。人との関わりが多くなると、元気でいられないと思う。

【市役所職員より】

- ・島根県主催の、介護の日のイベントが、10月22日に益田市総合福祉センターで開催されます。

【ご家族】

- ・広報誌の写真を見て、和やかに、穏やかに過ごせているんだと思っている。
- ・コロナのクラスターは、市内の施設まんべんなく発生しているのか。また、感染した時の重症化は最近はどうなのか。→5類になり、情報があまり出ないが、市内でまんべんなく…という印象はない。重症化については、デルタ株の時はかなり重症化していたが、オミクロン株になり、第8波や9波と言われた最近は、重症化はあまり聞かないが、症状が長引く人も多いと聞く。

【有識者】

- ・現在、コロナ感染の報告は一日で10~20人程度。夏よりは半減したが、ゼロにはならない。

次回開催日：令和5年12月9日（土）14時～